

マンション通路・階段用目かくし【付子仕様】 取付説明書

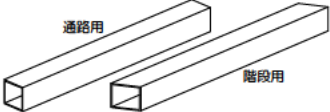
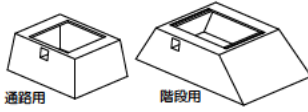









- このたびは、『マンション通路・階段用目かくし』をご採用いただきましてありがとうございます。
- 商品の組み立ておよび施工には、この取付説明書をお読みになり、正しく美しく仕上げてください。

⚠ 注意

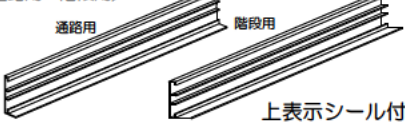



- 防護柵としての使用は、絶対におやめください。
- 製品の施工取付けは所定の金具やネジを使用し、ネジ等は使用中緩まないようにしっかり締付けてください。
- パネルに局部的に強い力がかかると破損の原因となりますので、ご注意ください。

部品の確認

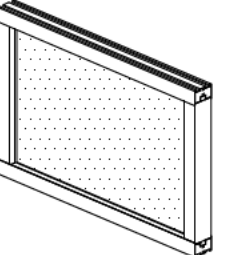
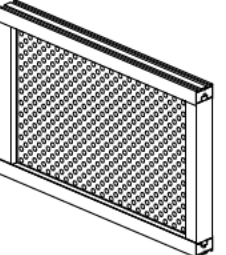
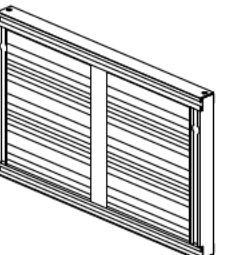
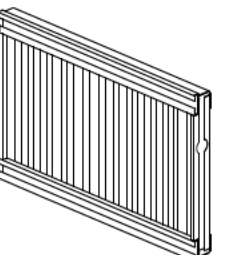
◆支柱セット

●支柱（通路用・階段用） 	●支柱キャップ（通路用・階段用） 	●支柱固定金具 	●取付説明書 （通路・階段用 各2枚） 
●六角ボルト M8×6.5 	●六角ナット M8用 	●ワッシャー M8用 	●六角ボルト M8×1.6 
	●スプリングワッシャー M8用 	●アンカー M8用 	●ナベドリルネジ φ4×1.6 

◆付子セット

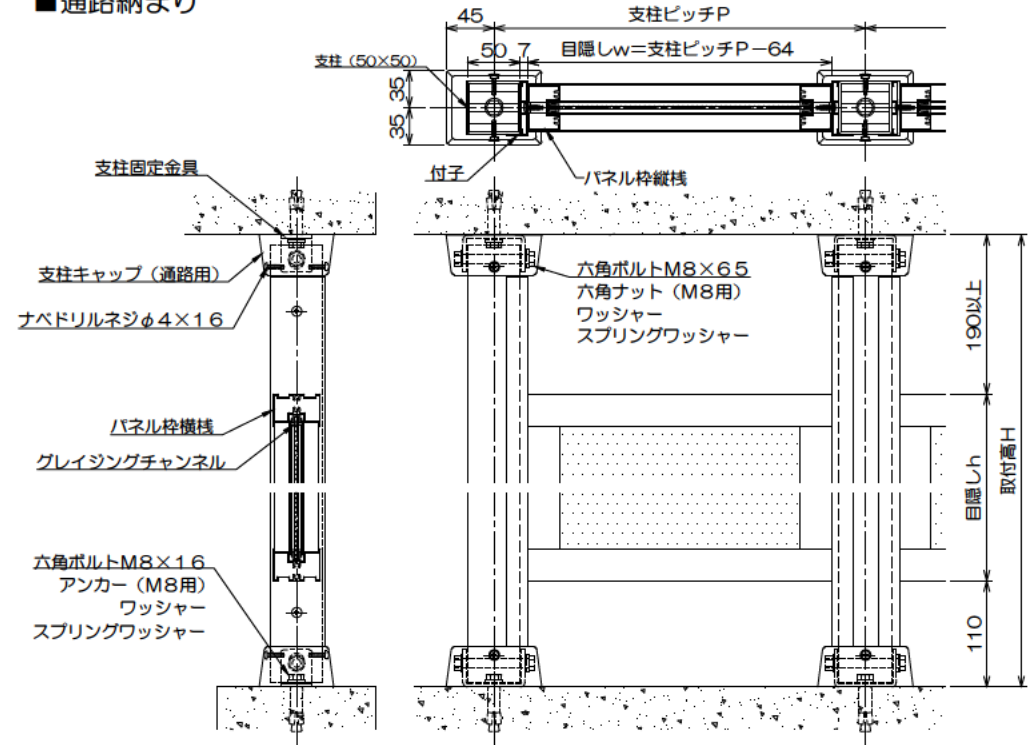
●付子（通路用・階段用） 	●ナベタッピンネジ φ4×4.5 (G=5) 	●ナベドリルネジ φ4×1.6 	●トラス小ネジ M4×1.8 
上表示シール付き			

◆目隠しパネルセット

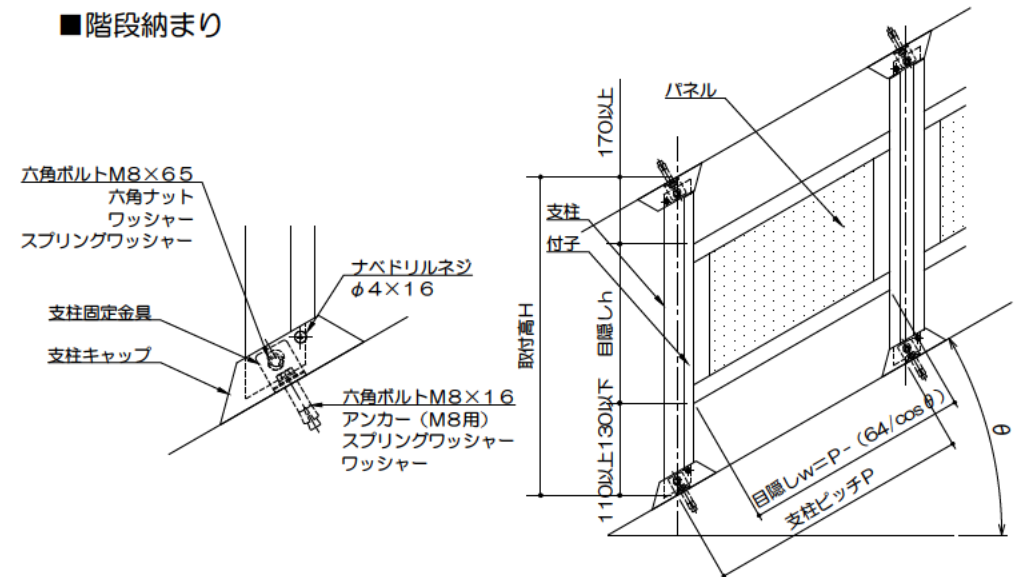
●ポリカパネル （3mm厚・5mm厚） 	●アルミパンチングパネル 
●PCⅡ型パネル 	●D型パネル 

参考納まり図

■通路納まり



■階段納まり



はじめに

「さわやか目かくしPCⅡ型・D型」の取付けには、下穴の加工が必要になります。
下記の手順に従って下穴を開けてください。

(1) 表Aの計算式からP寸法を算出してください。

(2) 図B・図Cを参考にパネルの側面に下穴の加工を行ってください。

注意

通路用(角度無し)と階段用(角度有り)で加工寸法が違いますのでご注意ください。

注意

同梱されている端部キャップを取付けしないで下さい。(通路用パネルセットにのみ同梱されています。)

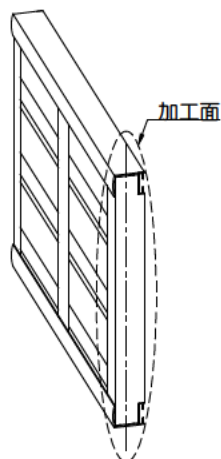
表A 加工寸法表

	目かくしh	A	P (ピッチ)	加工数
通路用	200≦h≦400	50	h-100	2箇所
	400<h≦800	50	(h-100)/2	3箇所
	800<h≦1200	50	(h-100)/3	4箇所
	1200<h≦1400	50	(h-100)/4	5箇所
階段用	200≦h≦400	55	h-110	2箇所
	400<h≦800	55	(h-110)/2	3箇所
	800<h≦1200	55	(h-110)/3	4箇所
	1200<h≦1400	55	(h-110)/4	5箇所

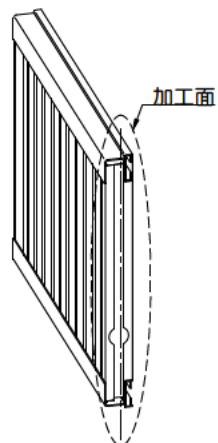
注意

穴あけ位置がずれると固定ができなくなります。

穴加工は正確に行ってください。

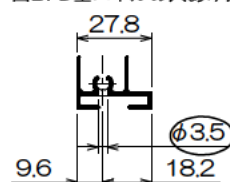


さわやか目かくしPCⅡ型

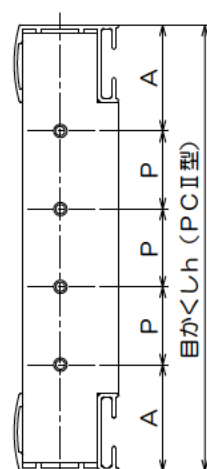
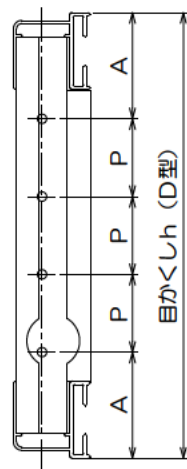
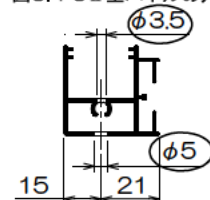


さわやか目かくしD型

図B. D型パネルの穴あけ位置



図C. PCⅡ型パネルの穴あけ位置



組立手順

1 取付面の墨出し

(1) 下記の計算式にて、目隠しパネルの目隠しwから支柱ピッチPを計算してください。

(2) 支柱ピッチPを算出後、アンカーを埋め込む位置Bに墨出しを行ってください(図1・図2)

■通路納まり

●計算式

$$\text{支柱ピッチ}P = \text{目隠し}w + 64$$

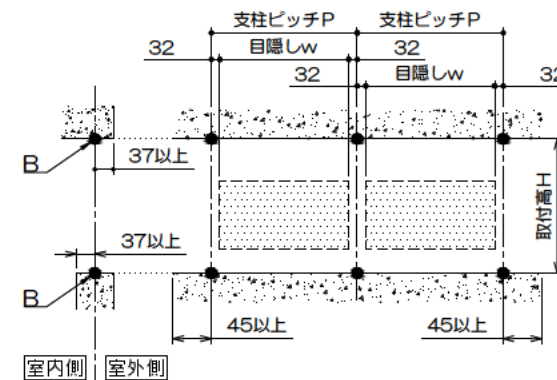


図1. 取付位置の墨出し(通路用)

■階段納まり

●計算式

$$\text{支柱ピッチ}P = \text{目隠し}w + A$$

角度θ	A	B
30°	88	14
31°	89	15
32°	90	16
33°	91	16
34°	92	17
35°	93	18
36°	94	18
37°	95	19
38°	96	20
39°	98	20
40°	99	21
41°	101	22
42°	102	23
43°	104	23
44°	106	24
45°	107	25

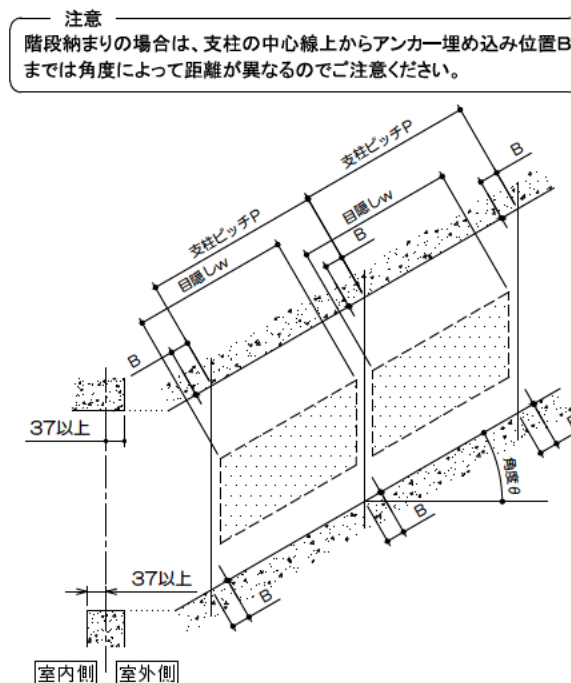


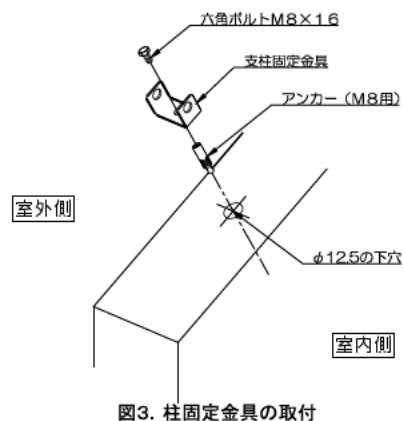
図2. 取付位置の墨出し

組立手順(階段用)

880-85303

2 柱固定金具の取付

墨出しを行った箇所に下穴(φ12.5、深さ39)をあけ、アンカー(M8用)を埋め込み、支柱固定金具を六角ボルトM8×16で固定してください(図3)。



3 支柱キャップ(階段用)の調整

取付面の傾斜が40度を超える場合は、カッターやペンチなどで支柱キャップのリップの部分を取り落してください(図4)。

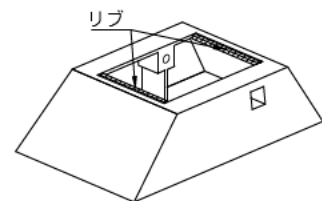
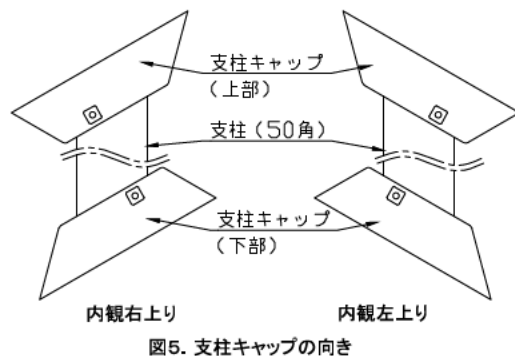


図4. 支柱キャップ(階段用)の調整

4 支柱の取付

(1) 支柱キャップの向きを確認してください(図5)。



(2) 支柱キャップを支柱に通してから、支柱と支柱固定金具を六角ボルトM8×65で固定してください(図6)。

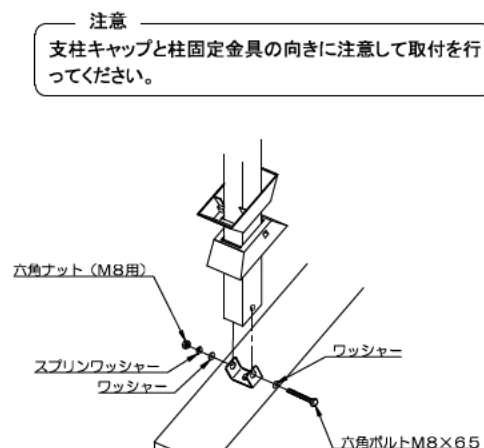


図6. 支柱の取付

(2) 支柱キャップをナベドリルネジφ4×16で固定してください(図7)。

注意
支柱キャップと躯体との間に隙間が生じないようにしっかりと突き当てて固定してください。

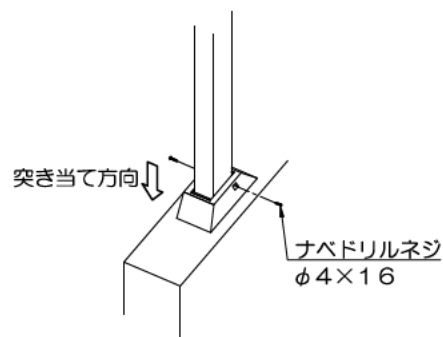


図7. 支柱キャップの取付

5 パネルと付子の組立

〔1〕ポリカパネル・パンチングパネルの場合

組立を行う前に 付子の長さを確認するため、付子を支柱キャップの内寸法に合わせてはめてみてください。付子が長くてはまらない場合は、適当な長さに切断してください。

(1) パネルの四隅と付子の長穴の両端をφ4×4.5のナベタッピンネジで固定してください(図9)

注意
付子とパネルを固定する際、長穴に対してネジが下に来るよう取付を行ってください(図9)。

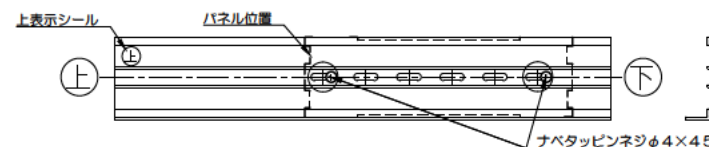


図9. 付子とパネルの固定(800<目かくしh≤1200の場合)

注意
パネル枠横桟にある2箇所のホールのうち、内側にあるホールにネジを固定してください(図10)。

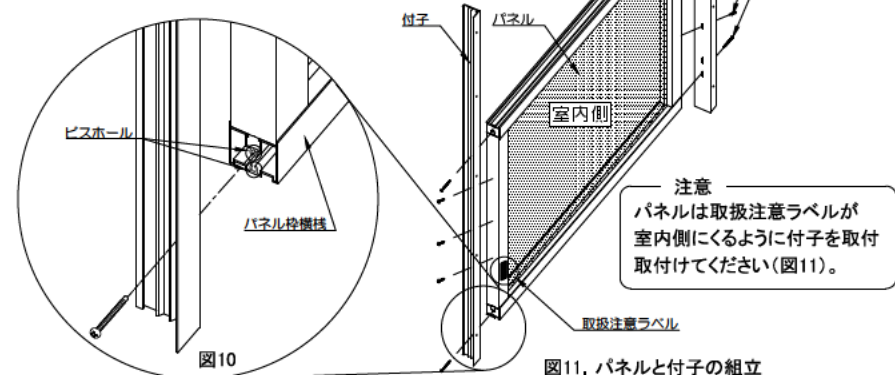


図11. パネルと付子の組立

(2) 表1にて固定本数を確認後、付子の残りの長穴にφ4×16のナベドリルネジを取付けてください(図12)。

注意
φ4×4.5のネジ固定をしている隣の長穴には、ネジ固定の必要はありません。

表1. 取付ネジ数一覧(付子1本当たり)

目かくしh	長穴数	ネジ固定数 (ナベドリルネジφ4×16)
1200<h≤1400	7	3
800<h≤1200	6	2
400<h≤800	5	1
300≤h≤400	4	0

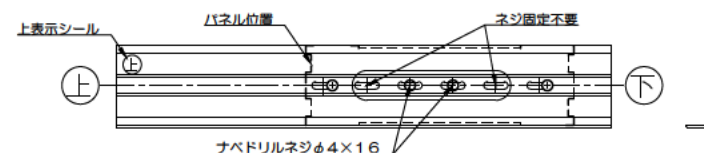


図12. 付子とパネルの固定(800<目かくしh≤1200の場合)

4 パネルと付子の組立

〔2〕さわやか目かくしD型の場合

組立を行う前に 付子の長さを確認するため、付子を支柱キャップの内寸法に合わせてはめてみてください。付子が長くてはまらない場合は、適当な長さに切断してください。パネルと付子の固定は、付子の長穴加工に合わせてネジ固定していきます。

注意

パネルの向きは、取扱注意ラベルが貼ってある方を室内側になるように付子を取付けてください(図13)。

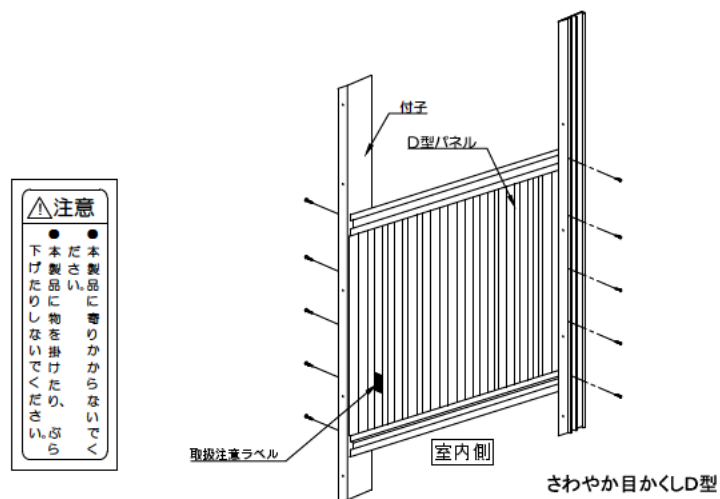


図13. 取扱注意ラベル

(1) 表2にて固定本数を確認後、付子の長穴加工の端部以外とパネルをトラス小ネジφ4×18で固定してください(図14)。

表2. 取付ネジ数一覧(付子1本当たり)

目かくしh	長穴数	ネジ固定数 (トラス小ネジφ4×20)
1200<h≤1400	7	5
800<h≤1200	6	4
400<h≤800	5	3
300≤h≤400	4	2

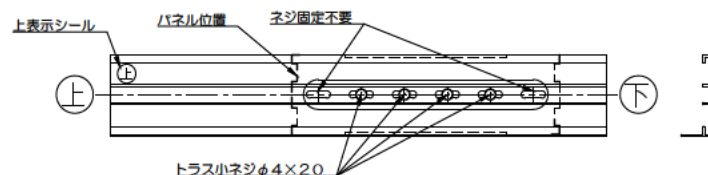


図14. 付子とパネルの固定(800<目かくしh≤1200の場合)

5 パネルの取付け

(1) パネルと付子を組み立てたものを、柱と柱の間にはめ込んでください(図15)。

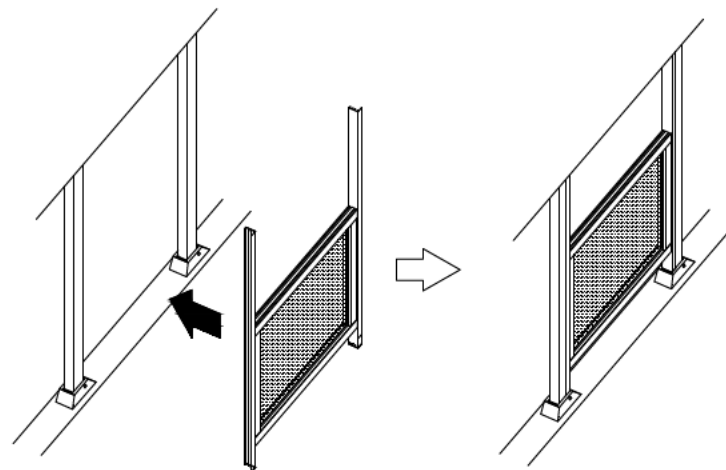


図15. パネルの嵌め込み

(2) 付子と柱をφ4×16のナベドリルネジにてしっかりと固定してください(図16)。

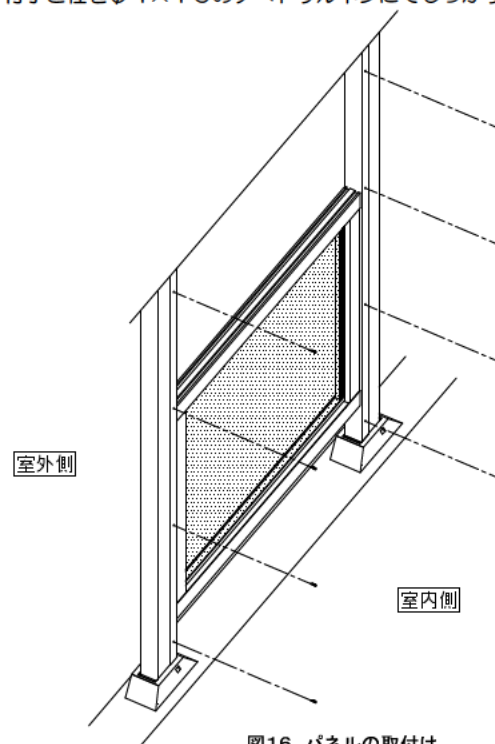


図16. パネルの取付け